








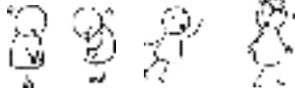




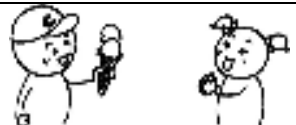




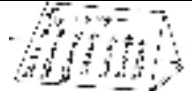

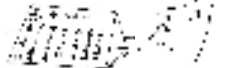












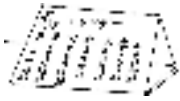
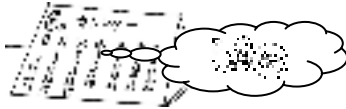














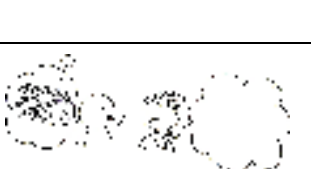




イベント







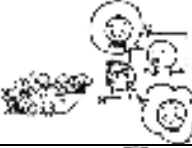



No.1	あいさつ1		<ul style="list-style-type: none"> みなさんの地域や、学習者の方に必要な挨拶を加えてください。 「お疲れさまでした」「じゃあ、また」などの他、方言による挨拶もあると思います。
No.2	あいさつ2		<ul style="list-style-type: none"> 「どうぞ」「すみません」を加えることで、コミュニケーションの幅が、さらに広がります。 学習者の方に必要な場面での使い方を提示してください。
No.3	もの1		<ul style="list-style-type: none"> 絵や実物を指しながら一緒に「単語」だけを言います。 この段階では「これは」とか「～です」は付けなくて練習します。
No.4	もの2		<ul style="list-style-type: none"> No.4の空白の欄には学習者の身のまわりの物や必要な物の絵を書いたり写真を貼ってください。
No.5	なまえ		<ul style="list-style-type: none"> 名前だけを言います。自分を指して「名前」、相手を指して「名前+さん」の練習をします。 このときには周りに実際にいる一緒に学習している人の名前もメモしてみましょう。
No.6	～です		<ul style="list-style-type: none"> 「No.3～5」で物や人の名前を覚えたら、この段階で初めて「です」も付け加えて練習します。
No.7	～ですか？		<ul style="list-style-type: none"> 「はい、〇〇です」だけで答える練習をします。 「いいえ、〇〇じゃありません」「いいえ、〇〇ではありません」「〇〇じゃないです」「〇〇ではないです」などは、相手の状況に応じて取り入れてください。
No.8	～さんですか？		<ul style="list-style-type: none"> 人の名前で練習します。 「はい、〇〇です」だけで答える練習をします。 「いいえ、〇〇じゃありません」「いいえ、〇〇ではありません」「〇〇じゃないです」「〇〇ではないです」などは、相手の状況に応じて取り入れてください。
No.9	なんですか？1		<ul style="list-style-type: none"> 積極的に語彙を増やしていってもらえるように、学習者の疑問に思いそうな物を用意して質問してもらうようにしましょう。
No.10	なんですか？2		<ul style="list-style-type: none"> No.10の空欄には、日本語を学んでいる人に身のまわりの物や必要なもので、日本語が分からないものを貼ってもらいましょう。 学習者のことをより理解するチャンスにもなると思います。
No.11	～ご で なんですか？		<ul style="list-style-type: none"> 学習者に聞いてみましょう。 学習者には自分の母語を答えてもらいます。 この会話のやりとりで、その後の練習が促進されます。 「No.10」も参考にして、身のまわりの物や必要な物を利用して「日本語で何ですか」など、学習者のほうが質問する練習もしてみてください。
かわ 会話1-1	おはようございます		<ul style="list-style-type: none"> 「あいさつ」や、名前を聞く復習です。 難しい場合は、「No.1・2・6・8」を確認しながらしてみよう。
会話1-2			<ul style="list-style-type: none"> 練習するときは、学習者やボランティアの皆さんの実際の名前も使ってみよう。 この「会話」から初めて、これよりも前の部分の学習ができているかどうかの確認にも使えます。







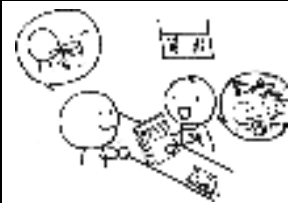


かいわ 会話2-1			<ul style="list-style-type: none"> ・「No.3～11」の復習です。 ・学習者の様子や状況を見て、会話をアレンジしてください。 ・この「会話」から初めて、これよりも前の部分の学習ができているかどうかの確認にも使えると思います。
会話 2-2	なんですか？		
No.12	たべます のみます		<ul style="list-style-type: none"> ・最初に、シンプルな動作を選んで、食べる動作や飲む動作をしながら練習しましょう。
No.13	たべますか？		<ul style="list-style-type: none"> ・動詞を使った質問に「はい」で答える練習です。 ・実際のメニューなど、食べ物の絵や写真、カードなどをたくさん準備します。 ・食べ物の絵や写真、カードを見ながら練習しましょう。
No.14	のみますか？		<ul style="list-style-type: none"> ・動詞を使った質問に「はい」か「いいえ」で答える練習です。 ・「No.13」で用意した絵や写真、カードを見ながら練習しましょう。 ・「いいえ」の時は、「いいえ、ちょっと…」のように学習者の状況に合わせた表現に変えてください。
No.15	たべる？		<ul style="list-style-type: none"> ・普通体の練習です。 ・学習者の必要に応じて、普通体での会話も練習してください。
No.16	～を～ます		<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなものに「を」を付けて練習します。 ・「テレビを見ますか」など、質問してみましょう。 ・学習者の身近なものを加えて練習してみてください。
No.17	～～/に～		<ul style="list-style-type: none"> ・「に」と「へ」は、日常的にどちらも利用していると思います。どちらを使ってもよいことにして練習をします。 ・学習者の身近なものを加えて練習してみてください。
No.18	～で～		<ul style="list-style-type: none"> ・「で」を使って、手段や方法を言う練習をします。教室に来る方法などを質問してください。 ・ここでも学習者の身近なもの。地下鉄、〇〇線など加えて練習してみてください。 ・徒歩の場合は「あるいて いきます」になりますね。
No.19	～をします		<ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇をします」の練習です。 ・いろいろな絵を用意して練習します。 ・普段よくすることの写真を撮ってきてもらったり、絵に描いたりして練習してください。 ・学習者のことをより理解するチャンス。会話を広げる機会にできれば楽しいと思います。
No.20	まいにち ときどき		<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーを使いながら、「毎日」や「ときどき」の言い方の練習をします。
会話 3-1			
会話 3-2	まいにち いきます		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.12～20」の復習です。学習者の状況に合わせて、適切な内容に変えて練習してください。
会話 4-1	じてんしゃ で いきます		<ul style="list-style-type: none"> ・この「会話」から初めて、これよりも前の部分の学習ができているかどうかの確認にも使えると思います。
会話 4-2			

No.21	おおきい ちいさい		<ul style="list-style-type: none"> ・イ形容詞(「大きい車」のように、名詞の前に付いたとき、「い」で終わる形容詞)だけを練習をします。 ・絵で確認しながら言ってもらいましょう。 ・「お茶」や「ジュース」を使って「あつい」「つめたい」と言うなど、実際の物をつかった練習も良いと思います。
No.22	～くないです		<ul style="list-style-type: none"> ・「い」をとって「くない」を入れる練習をします。 ・学習者の状況に応じて、普通体も練習してみましょう。
No.23	げんきです しずかです		<ul style="list-style-type: none"> ・「ナ形容詞」(「きれいな花」のように、名詞の前に付いたとき、「な」で終わる形容詞)だけを練習をします。 ・絵で確認しながら言ってもらいましょう。 ・学習者の出身地の有名な物や写真などを利用して練習するとよいと思います。
No.24	～じゃないです		<ul style="list-style-type: none"> ・「です」を「じゃないです」にして練習をします。 ・学習者や地域の状況に応じて、 「じゃありません」 「じゃないです」 「ではありません」 「ではないです」のどの表現が適切か考えてください。 ・必要があれば普通体も練習してみましょう。
No.25	～が すきです		<ul style="list-style-type: none"> ・ジュースの絵を持って、「ジュースが好きです」、コーヒーの絵を持って「コーヒーが好きです」と言います。
No.26	～が すきですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.25」に続けて相手に向かって「○○が好きですか」と質問します。 ・学習者の状況に応じて、普通体も練習してみましょう。
No.27	～がほしい		<ul style="list-style-type: none"> ・「ほしい」の練習です。 ・学習者の状況に応じて、「います」の練習もしてみましょう。
No.28	なに が ほしいですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.27」に続けて相手に向かって「何がほしいですか」と質問します。 ・学習者の状況に応じて、普通体も練習してみましょう。
No.29			<ul style="list-style-type: none"> ・学習者がほしい物、いる物を写真に撮ってきてもらったり、絵に描いたりして練習してください。
No.30	ていねいにはなします ともだちとはなします 1		<ul style="list-style-type: none"> ・ここまでの表現を中心にした丁寧体と普通体のまとめです。学習者の必要に応じて確認をしてください。 ・方言など、地域や職場で独特の表現があれば、必要に応じて確認してください。
会話 5-1	すきですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.21～30」の復習です。 ・学習者の状況に合わせて、適切な内容に変えて練習してください。
会話 5-2			
会話 6-1	なに が ほしい？		<ul style="list-style-type: none"> ・この「会話」から初めて、これよりも前の部分の学習ができているかどうかの確認にも使えると思います。
会話 6-2			








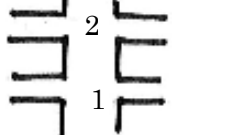

No.31	きょう あした		<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーを使いながら、母語でも確認してください。 ・空欄には、学習者に母語で書いてもらったり、一緒に調べて書いたりしてください。
No.32	きのう きょう		
No.33	～ようび		
No.34	あした～します		<ul style="list-style-type: none"> ・「あした」「らいしゅう」などの表現を練習します。 ・学習者の状況に応じて「らいげつ」などの表現を加えてもいいと思います。 ・また、普段よくすることの写真を撮ってきてもらったり、絵に描いたりして練習してください。
No.35	きのう～しました		
No.36	～ませんか		<ul style="list-style-type: none"> ・「～ませんか」を使って誘う練習をします。 ・誘う場合には 語尾があがるので練習のためにㇿ をつけました。
No.37	～ましょう		
No.38	～ませんか ～ましょう		
No.39	1・2・3…	1・2・3…	<ul style="list-style-type: none"> ・よく使う数字から練習します。 ・学習者の必要に応じて、学習する数字は変えてください。
No.40	～じ		<ul style="list-style-type: none"> ・時計を見ながら、まずは「～じ」に集中して練習します。 ・「7時」は、仕事や状況によって「ななじ」ということもありますね。
No.41	～ぶん		<ul style="list-style-type: none"> ・時計を見ながら「ぶん」をつけるものだけに集中して練習します。 ・「10分」は、「じっぶん」という人もいますね。
No.42	なんじですか		<ul style="list-style-type: none"> ・時間を聞く練習です。 ・時計を見ながら練習するだけでなく、その時間によくする活動の絵や写真と組み合わせると楽しいと思います。
No.43	なんじに～		<ul style="list-style-type: none"> ・予定を聞いたり、約束をする練習をしてみましょう。 ・参加者に自分の一日のスケジュールを言ってもらってもいいでしょう。 ・参加者に必要な動詞を加えて、練習してください。
会話 7-1	あした いっしょに どうですか?		
会話 7-2			
会話 8-1	いっしょに しませんか?		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.31～42の復習です」 ・この「会話」から初めて、これよりも前の部分の学習ができているかどうかの確認にも使えると思います。
会話 8-2			

会話 9-1	もう たべた？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.31～42 の復習です」 ・普通体で練習です。学習者の必要に応じて練習してください。
会話 9-2			
No.44	～の～ 1		<ul style="list-style-type: none"> ・「<u>名詞</u> の <u>名詞</u>」 を練習します。 例：「<u>日本</u> の <u>食べ物</u>」 「<u>日本</u> の <u>生活</u>」 ・学習者の出身地の料理やお菓子、本などの絵や写真を貼ってもらって練習しましょう。
No.45	～の～ 2		<ul style="list-style-type: none"> ・名前を書いた本などを並べて練習します。 ・「○○さんの本ですか」？と質問しましょう
No.46	だれの～ですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「だれの～」の練習です。 ・実物を使いながら練習してみましょう。 ・学習者の状況に応じて、普通体も場合の練習もしましょう。「だれの けいたい？」「たなかさんの」という会話です。
No.47	つめたい コーヒー		<ul style="list-style-type: none"> ・形容詞の後ろに、名詞を付ける練習です。 ・絵や写真を用意して、「日曜日、しずかな公園に行きます」「つめたいコーヒーを飲みます」のように、今まで学習した表現と組み合わせて練習するのも楽しいと思います。
No.48	あります		<ul style="list-style-type: none"> ・教室や建物の中にあるものを利用して練習してみましょう。 ・学習者の出身の国や町の地図や写真などを使って是非練習してください。楽しくなります。「わたしのまちに、きれいなかわが あります。」
No.49	～に～があります		<ul style="list-style-type: none"> ・実際に学習している部屋の様子を見ながら、指を差しながら練習するのも楽しいと思います。 ・自分の部屋や雑誌の写真も使いましょう。 ・学習者の状況に応じて、「テーブルの上」「イスの下」など、場所を表わす言葉も練習してみましょう。
No.50			<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の部屋の様子や、出身地の有名な場所、職場などの写真を利用すると楽しく練習できると思います。
No.51	どこですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の状況に合わせて、「どこですか」「どこにありますか」どちらか一方にしてもいいと思います。 ・デパート、スーパーの見取り図や地図を使った練習も実際に役立つので楽しくなります。
No.52	きょうしつ があります		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の実際の予定を聞きながら練習してみると楽しくなると思います。 ・その後、お互いに予定を聞く練習をしてみましょう。
No.53	やくそく があります		<ul style="list-style-type: none"> ・「約束」や「予定」があることを聞いたり、言ったりする練習です。 ・カレンダーなどを使って「らいしゅう」「にちようび」などで練習すると楽しいと思います。
No.54	やくそく がある		<ul style="list-style-type: none"> ・普通体で「約束」や「予定」があることを聞いたり、言ったりする練習です。 ・学習者の必要に応じて練習しましょう。 ・また、その地域での言葉に変えて練習してみてください。
No.55	おかね		<ul style="list-style-type: none"> ・広告やチラシを使って練習するのも楽しいと思います。


会話 10-1	いくらですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.43～54」の復習です。 ・「買い物」の場面です。広告やチラシはこの場合には必需品です。 ・実物を使って練習しましょう。値段の感想が思わず飛び出して楽しい練習になります。「高いです！！」「1000円ですか！やすいですね！」
会話 10-2			
会話 11-1	なぜですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.43～54」の復習です。 ・学習者の必要に応じて、言葉を変えて練習してみましょう。
会話 11-2			
No.56	ひと 1		<ul style="list-style-type: none"> ・職業などを表わす言葉です。 ・□の中に、学習者に関係ある絵や写真を入れて練習してください。 ・呼び方は変わることがありますし、地域の呼び方があれば、変えて練習してください。
No.57	ひと 2		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家族の呼び方です。 ・学習者の状況や地域の呼び方に応じて、変えてください。
No.58	ひと 3		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の場合は「おとうさん」「おかあさん」でなく「父」「母」になることを写真などを使って練習しましょう
No.59	あに が います		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者や支援者の家族について質問をしてみましょう。
No.60	おにいちゃん が いる		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の状況や地域に合わせて普通体でも練習してみましょう。 ・女性の場合、「いるの？」のように「の」を付けることがあります。 ・学習者の状況によっては、聞いて分かれば良いと思います。
No.61	ひと 4		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者や支援者の仕事などを利用して練習してみましょう
No.62	いますか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「山田さん、いますか」「はい、います」と、実際に目の前で質問して練習しましょう。
No.63	いる？		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者や支援者に移動してもらって練習してみましょう。
No.64	どこに いますか？		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の状況に応じて、普通体でも練習してみましょう。
No.65	～で～をします		<ul style="list-style-type: none"> ・「どこで」の練習をするときには、実際に学習者がよく行く場所を利用してきましょう。 ・学習者の状況に応じて、普通体も練習してみましょう。

会話 12	かぞく しやしん 家族の写真		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.55～64」の復習です。 ・家族の写真を見せあいながら練習します。
会話 13-1	ブラジルにいます		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.55～64」の復習です。 ・家族の写真を見せあいながら練習します。 ・学習者の状況に応じて、普通体も練習してみましょう。
会話 13-2			
会話 13-3			
No.66	～てください 1		<ul style="list-style-type: none"> ・「動詞 2 グループ」(「食べます」の「ます」を取って、「て」を付けるタイプの動詞)は簡単に「て形」が作れるので、最初は「2 グループ」だけ選んで練習します。
No.67	～てください 2		<ul style="list-style-type: none"> ・「動詞 1 グループ」(「歌います」の「い」を「っ」に変えて、その後に「て」を付けるようなタイプの動詞)の練習です。 ・ここでは、「ます」の前の「い」「ち」「り」が、「って」に変わるタイプを練習します。 ・よく使う言葉から少しずつ練習していきましょう。
No.68	～てください 3		<ul style="list-style-type: none"> ・No.66 に続いて、「動詞 1 グループ」の練習です。 ・ここでは、「ます」の前の「み」「に」「び」が、「んで」に変わるタイプを練習します。 ・よく使う言葉から少しずつ練習していきましょう。
No.69	～てください 4		<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ「動詞 1 グループ」の練習です。 ・ここでは、「ます」の前の「き」が「いて」、「ぎ」が、「いで」に変わるタイプを練習します。 ・よく使う言葉から少しずつ練習していきましょう。 ・名前は、学習者や支援者に実際に書いてもらうとリアルで楽しいと思います。「行きます」はイレギュラーですね。
No.70	～てください 5		<ul style="list-style-type: none"> ・「動詞 1 グループ」の最後です。 ・ここでは、「ます」の前の「し」が「して」に変わるタイプを練習します。 ・よく使う言葉から少しずつ練習していきましょう。 ・この機会に、図書館や公共機関の利用の仕方を練習するのもいいかもしれませんね。
No.71	～ください 5		<ul style="list-style-type: none"> ・イレギュラーの動詞です。 ・「来る」と「する」の二つがあります。
会話 14	たすけて!		<ul style="list-style-type: none"> ・地震や火事など、災害時に使う表現です。 ・この機会に、消防車、救急車の呼び方や警察の番号、近所の避難所の確認などをしておくといよいでしょう。 ・地域によっては、台風や洪水、高潮など、必要な表現・情報を加えてください。 ・また、「持ってきて」「逃げて」「逃げろ」など、いざという時に必要な表現も確認しておくのもいいと思います。

No.72	～ので ～てください		<ul style="list-style-type: none"> ・「～ので～てください」の形でお願いする表現の練習です。 ・実際に学習者が困っていることで練習してみましょう。 ・「～ない」の作り方は練習していませんが、「分からない」など、必要性が高いものを、まずは表現として場面と共に覚えてもらうようにしましょう。
No.73	～ています		<ul style="list-style-type: none"> ・「～ています」の練習です。 ・時間のカードと実際に学習者がよくする活動の絵や写真を組み合わせて練習すると楽しいと思います。
No.74	～て～て		<ul style="list-style-type: none"> ・「～て、～て」で話す練習です。 ・学習者の行動予定や、したことについて話してもらうと楽しいと思います。
No.75	～たいです		<ul style="list-style-type: none"> ・「～たいです」の練習です。 ・学習者がしたいこと、食べたいもの、行きたい場所などを利用して練習すると楽しいと思います。
No.76	～んですが…		<ul style="list-style-type: none"> ・「～ので～んですが…」の形で、要望を伝える練習です。 ・学習者のしたいことを言うってもらう練習をすると楽しいと思います。
No.77	ていねいにはなします ともだちとはなします		<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧体と普通体のまとめです。学習者の必要に応じて確認をしてください。 ・方言など、地域や職場で独特の表現があれば、必要に応じて確認してください。
会話 15-1	いま いいですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.65～75」の復習です。 ・学習者や支援者に予定を聞くなどして練習してみましょう。
会話 15-2			<ul style="list-style-type: none"> ・「No.65～75」の復習です。 ・学習者の状況に応じて、普通体で練習してみましょう。
会話 15-3			<ul style="list-style-type: none"> ・「No.65～75」の復習です。 ・学習者の状況に応じて、言葉を変えて練習してみましょう。
No.78	～は～が すきです		<ul style="list-style-type: none"> ・「～は～が すきです」の形で、練習します。 ・「好きです」以外にも「上手です」や「得意です」などの言葉を使って練習してみましょう。 ・一緒に練習している日本人、外国人同士でお互いを紹介しあうなどの活動を取り入れください。
No.79	～は～が～です		<ul style="list-style-type: none"> ・「～は～が」を使って、学習者の持ち物や出身地の地図やガイドブックをみながら様子を話してもらいましょう。
No.80	～から～まで です		<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の仕事の時間や、よく行く場所やお店の開店時間、閉店時間などを使って練習してみましょう。

No.81	～つもり です		<ul style="list-style-type: none"> ・「～つもり」の練習です。 ・学習者の様子を見ながら、普通体の作り方の説明も少し加えます。
No.82	ひとつ・ふたつ・みっつ…		<ul style="list-style-type: none"> ・数え方の練習です。 ・まずは、ひとつ、ふたつ…といった表現から練習します。 ・必要に応じて、No.82 も参考にしてください。
会話 16-1 —— 会話 16-2	どうしたんですか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.76～80」の復習です。学習者に応じて、言葉を変えて練習してみましょう。 ・この会話から初めて、前の部分に戻っても大丈夫です。
会話 17-1 —— 会話 17-2	あしたは いく つ もりです		
会話 18-1 —— 会話 18-2	げんきですか？		
会話 19-1 —— 会話 19-2	せ が たかいですね		
No.83	～に ～てください		
No.84	ひとつめ・ふたつめ…		<ul style="list-style-type: none"> ・「助数詞」の練習です。 ・学習者の必要なものから少しずつ練習してください。 ・一度に全部する必要はありません。
No.85	～だと おもいます		<ul style="list-style-type: none"> ・「～と思います」の練習です。 ・数年後の自分のことを予想して話してもらいたいと思います。

No.86	なんだと おもいますか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「なんだと思いますか」と質問する練習です。 ・学習者が興味を持ちそうな物や、逆に学習者に出身地の珍しい物を持ってきてもらって練習しましょう。
会話 20-1	プレゼントです		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.81～84」の復習です。 ・学習者の状況によって、言葉を変えて練習してみましょう。 ・身近なものでもラッピングして何か分からなくして練習すると楽しいと思います。
会話 20-2			
会話 21-1	たんじょうび おめでとう		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.81～84」の復習です。 ・お互いの誕生日の日によって、言葉を変えて練習してみます。
会話 21-2			
会話 22-1	パーティーしない？		<ul style="list-style-type: none"> ・「No.81～84」の復習です。 ・学習者の状況によって、言葉を変えて練習してみましょう。 ・是非 ご自分の教室や地域の行事などに置き換えて練習をしてみてください。
会話 23-1			
会話 22-2			
会話 23-2			
No.87	「は」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「は」の練習です。 ・学習者の出身地の音楽や料理の絵・写真などを使って、実際に「これは～」が使える状況で練習してみましょう。
No.88	「も」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「も」の練習です。 ・「は」に続けて学習者の出身地の音楽や料理の絵・写真などを使って「これも～」のように質問しながら練習してみましょう。
No.89	「も」「は」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「は」と「も」の練習です。 ・日本のものや、いろいろな国の音楽、料理の絵・写真を利用して練習してみましょう。
No.90	「が」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「が」の練習です。 ・「は」「も」の練習で使った音楽や料理の絵・写真などを使ってクイズ形式にしてみると楽しいと思います。

No.91	「も」「は」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「も」と「は」の練習です。 ・学習者同士を紹介しながら進めると会話が楽しく広がります。
No.92	「が」「も」「は」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「が」「も」「は」の練習です。 ・教室にいるボランティアスタッフや学習者を例に練習すると楽しいかもしれません。
No.93	「を」「も」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「を」と「も」の練習です。 ・学習者とボランティアスタッフお互いの出身地や旅行、生活体験を話しながら練習すると楽しくなります。
No.94	「も」「は」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「も」と「は」の練習です。 ・学習者とボランティアスタッフお互いの出身地や旅行、生活体験を話しながら練習すると楽しくなります。
No.95	「も」「は」「が」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「も」「は」「が」の練習です。 ・学習者の出身地や行事を例に、日本と比べながら話すのも楽しいと思います。
No.96	「が」「も」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「が」と「も」の練習です。 ・「～も～も好きです」のように、好みや特技を紹介するのも楽しいと思います。
No.97	「は」「も」「を」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「は」「も」「を」の確認に使ってください。
No.98	「は」「が」「も」		<ul style="list-style-type: none"> ・助詞「は」「が」「も」の確認に使ってください。
会話 24	おつかれさまでした		

